

## 議題（２）各種アンケート調査結果の報告

### 1. 各種アンケートの実施概要及び傾向

(1) 路線バス利用者アンケート・・・参考資料②参照

#### ◆実施概要

- ・実施日：令和6年7月10日
- ・配布数：3,395枚（路線バス利用者）
- ・回収数：1,491枚（回収率：43.9%）

#### ◆回答者の年代割合

10代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
3.0%	5.1%	9.5%	14.8%	22.7%	10.9%	10.1%	8.5%	15.0%

※10歳未満：0.2%、無記入：0.2%

#### ◆傾向

- ・約6割が通勤利用となり、日常的に利用されているかが多い。
- ・約5割のかたが便数に不満と回答している一方、ルートに対して不満と回答しているかたは約25%にとどまる。

(2) 市民アンケート・・・参考資料③参照

#### ◆実施概要

- ・実施日：令和6年8月27日～9月15日
- ・配布数：2,000枚（16歳以上の市民から無作為抽出）
- ・回収数：918枚（回収率：45.9%）

#### ◆回答者の年代割合

10代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
2.4%	6.5%	7.7%	14.5%	19.2%	8.7%	7.5%	10.5%	22.8%

#### ◆傾向

- ・各地域の目的地の需要は、概ね再編前のアンケート結果の予測結果どおりで推移している。
- ・北大阪急行延伸後、「市内外の移動が楽になった」との回答が「外出しにくくなった」との回答と比較し多くみられる。（路線バス利用者アンケート調査においても同様の傾向）
- ・北大阪急行延伸に伴い、約2割のかたが移動に変化が生じたと回答。  
阪急バスやオレンジゆずるバスの利用が減った一方、徒歩や自転車の利用が増えている。
- ・バス利用に向けての改善点について、「ルート」の見直しを求める声が多い

(3) オレンジゆずるバス利用者アンケート・・・参考資料④参照

◆実施概要

- ・実施日：令和6年9月9日、9月15日
- ・配布数：923枚
- ・回収数：430枚(回収率：46.6%)

◆回答者の年代割合

10代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
0.0%	1.2%	2.8%	4.0%	7.7%	5.6%	5.8%	15.6%	56.0%

※10歳未満：0.0%、無記入：1.4%

◆傾向

- ・再編後の運行全般の満足度について、平日では約半数が満足と回答  
休日では満足の割合が再編前より増加し約4割となっている。
- ・再編により定時性への満足度が上昇し、不満は減少したが、ルートへの不満は増加。
- ・ゆずるバスの方向性について、「満遍なく地域を巡回」や「駅・病院など拠点まで乗り継ぎ  
せずに行きたい」が多く、現行の方向性と一致しており、現在の運行内容で十分との回答も  
多い。